

2015年3月30日
SMBC日興証券株式会社

SMBC日興証券 2015年度春季部店長会議 久保哲也(代表取締役社長)発言要旨

今年度は、下期に入り株式市場が上昇に転じ、この流れをうまく捉えて大いに業績を挽回した。全役社員の奮闘に対して、改めて感謝申し上げます。

中期経営計画の2年目である来年度の業務環境としては、米国の金利引き上げや、欧州・中東での地政学リスクなどの不確定要素はあるものの、日本経済は着実に成長するのではないかと考えている。当社は、このような近年にない大きな追い風をめいっぱい活かして、成長を加速していきたい。そのために当社がなすべきことは明確で、全社一丸となって「資産導入の強化」に取り組んでいく。私を委員長とし、部門横断的に関係役社員が参加する「資産導入委員会」を設置し、仕掛けなどの施策を講じていく。

私からお伝えしたいことを3点申し上げます

(1) お客様を中心に考える

お客様は、「どれだけ親身に自分のことを考えてくれているか」、「どれだけ自分に合った提案をしてくれるか」で我々を評価する。「お客様の目線」を忘れないようにしなければならない。

(2) ダイバーシティ

女性をはじめ、多様な人材が活躍できるかどうか、企業が持続的に成長できるかどうかを左右する重要な要素だ。私自身が率先してダイバーシティに「本気で」取り組んでいくので、皆様も率先して職場環境作りに取り組んでもらいたい。

(3) 人材の育成・教育

当社には、様々なバックグラウンドを持つ役社員がおり、専門知識やスキルも人それぞれだ。これらの人材が、周りの人に刺激を与え、周りの人がその人の専門知識・スキルに触れて更に成長すれば、会社は大きく成長する。仕事を通じて人材の育成・教育を行ってほしい。

この4月で、私が社長に就任し3年目となる。現在では、総合証券会社に相応しい体制を整え、成長ステージの第一段階はクリアしたといえる。これから、もう一段上のステージで成長を続けていきたいと思っている。そのためにクリアしなければならない課題はまだまだあるが、私は、来年度は、「本邦 No.1 に向けた更なる飛躍の年」にしたいと考えている。

以上